

急に寒くなり、気温の変動で体調を崩しやすい季節です。今年の冬は、「インフルエンザも流行する」といわれています。新型コロナウイルス陽性者も徐々に増えてきています。引き続き感染対策の継続が必要です！

### 冬に流行する感染症

#### <インフルエンザ>

- 原因：インフルエンザウイルス
- 症状：突然の急激な発熱（40℃近い）、関節痛、筋肉痛、倦怠感などの**全身症状**のどの痛み、咳、鼻水などの**呼吸器症状**
- うつり方：**飛沫感染**：咳やくしゃみ



**接触感染**：咳やくしゃみ、鼻水等に触れるウイルスがいる環境に触れる（手すり、ドアノブ、つり革等）

- 予防対策：手洗い うがい



**予防接種**：発症を予防 重症化を予防

接種2週間後～約5か月間効果が持続

- 人にうつしやすい時期

熱などの症状が出てから1日～3日

**体調がすぐれない時はマスク着用しましょう**

人にうつすのを予防できます



#### <感染性胃腸炎>

- 原因：ノロウイルス、ロタウイルス
- 症状：吐き気、突然のおう吐、下痢、腹痛
- うつり方：**接触感染** 飛沫感染
- 予防対策：食品の加熱 汚染された環境の消毒  
うがいと流水による手洗い



**※アルコール消毒は効果が出にくい**

#### <RSウイルス感染症>（乳幼児が主に感染）

- 原因：RSウイルス
- 症状：発熱、鼻水、咳 重症化すると呼吸困難など（大人は鼻風邪程度のことが多い）
- うつり方：**飛沫感染** 接触感染
- 予防対策：手洗い、マスクの着用、うがい



#### 継続していただきたい感染対策

- 手洗い うがい 換気
- 咳エチケット**：他人に感染させないために咳・くしゃみをする際にマスク、ティッシュ、ハンカチ、袖を使って口や鼻を押さえること
- マスク着用：周りに人がいる場所 近距離で会話する時 体調がすぐれない時



新型コロナウイルス感染症予防だけでなく、インフルエンザなどの冬に流行する感染症を予防するために手洗い、うがい、マスク着用を行っていきましょう（感染制御部/ICT）